
ゴメンね…

あおりん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ゴメンね…

【Nコード】

N2357B

【作者名】

あおりん

【あらすじ】

ハムスターが死んでから僕という人間はハムスターの存在に気づく…

まさか、こんな悲しい事になるなんて思ってもみなかった…。

僕は4ヵ月暮らしていたハム【ハムスターの名前】が居ました。

最近は忙しくてハムとは全然遊んだり、しませんでした…。

ハムを寒い部屋に居させてました。

そして、12月2日に僕をとて悲しませる事件が起こるなんて…
夢にも思ってみなかった。

12月2日は忙しくなく休日だったのでハムと遊ぼうと思った。

ハムを起こそうと思って、触ったら…ハムは動かなかった。

いつも、元気よく走り回るハムが…僕はハムが死んだ訳ないと思い、
また触った…凄く冷たかった。

僕は心の中で自分を責めた…『なんでハムを寒い部屋の中に居させ
たんだ！！1人ぼっちで悲しかっただろうな…寒かっただろうな
…涙涙』

ハムの顔見ると涙が止まる事はなかった…。

ゴメン…ゴメン…謝ってもハムはもう、この世には居ない…←←
戻ってこない…涙涙

人は死んでから気づいく…その人・動物の大切さに…死んでからで
は遅いよね。

今はハムが居ないから部屋はとても静かだよ…ハムの存在が大きく
思える…。

僕はハムと撮った写真をずっと大切にしているからね…ハムの事は一
生忘れないからね。涙涙

12月3日に家族と山奥に行き、ハムを土の中に埋めた…。

ハムの好物だったヒマワリも一緒に埋めた…。

これで、ハムも幸せかな???

ハムは天国で幸せに暮らしてるかな???

ハムの事が気になるよ。

ハムは今何してるんだろうな…。

また一緒に遊びたいよ…ハムが元気にしてる姿見たいよ、写真を見るの辛いよ…涙が止まらないよ←←

ハム戻ってきてよ…涙涙

もう、限界だよ…。

泣いても、泣いても、泣きたりないよ←←

でも、オレ決めたよ…ハムの分まで生きるって→→

だから、ハムは天国で幸せに暮らしてね→→

ハムと僕の心は繋がってる、そう思っ
て良いよね????

ハム…。

(後書き)

皆さんは後悔しないように生きましょう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2357b/>

ゴメンね…

2011年2月1日04時20分発行